

〈設備名称〉 元素分析装置

〈管理担当者〉 秋田大学大学院 工学資源学研究所  
生命科学専攻 講師 近藤 良彦

〈設備構成〉

名称	型番
1. 有機微量元素分析装置 本体	
インターフェース	CE-440M
2. メトラー・トレド社製 ミクロ電子天秤	XS3DU



〈測定原理・その他の詳細〉

有機物質中の炭素, 水素, 窒素, 硫黄(ユニットの交換により可能)の定量ができる. 従来の元素分析装置は測定原理から空気中の水分の影響を大きく受けたが, 本装置は密閉状態でサンプルを燃焼するので, 空気中の水分の影響を受けにくい. そのため高精度で各成分の測定が可能である.

〈使用料(税抜)〉 590円/時

〈設置場所〉

秋田大学  
ベンチャーインキュベーションセンター 103研究室

〈使用例〉 有機化合物, 天然物などの同定及び化学構造の推定や確認等のため, 試料中の炭素(C)・窒素(N)・水素(H)及び硫黄(S)の含有量を同時測定. 超分子を用いた新規レアメタル抽出剤の研究開発において, 新たに合成した抽出剤の構造決定に使用.